

企業のメンタルヘルス

女性活躍推進とメンタルヘルスをめぐって

令和4年 **10月18日** (火)

ゲートシティ大崎 ゲートシティホール(ウェストタワー-B1F)

公益財団法人 精神分析武田こころの健康財団

実施要領

感染防止対策として、ご来場の際はマスクの着用、体温測定、アルコール手指消毒をお願い致します。尚、会場では換気に努め、定員の半数以下となるよう着席間隔を取らせて頂きます。

日時：令和4年10月18日(火) 13:20～ 受付
14:00～16:50 シンポジウム

会場：ゲートシティ大崎 ゲートシティホール(ウェストタワー B1F)

会費：参加費 一般 500円 学生無料 オンライン参加費 500円

※会場参加の方は当日会場にてお支払下さい。

※オンライン参加の方はメールにてお知らせする口座へ、事前振込みにてお支払下さい。

申込方法：10月11日(火)までに会場参加の方は申込ハガキまたはFAX、
当財団ホームページからの申込みが可能です。
オンライン参加ご希望の方は当財団ホームページ
(<https://www.takeda-kokorozaidan.jp>)からお申込み下さい。



財団HPはこちら

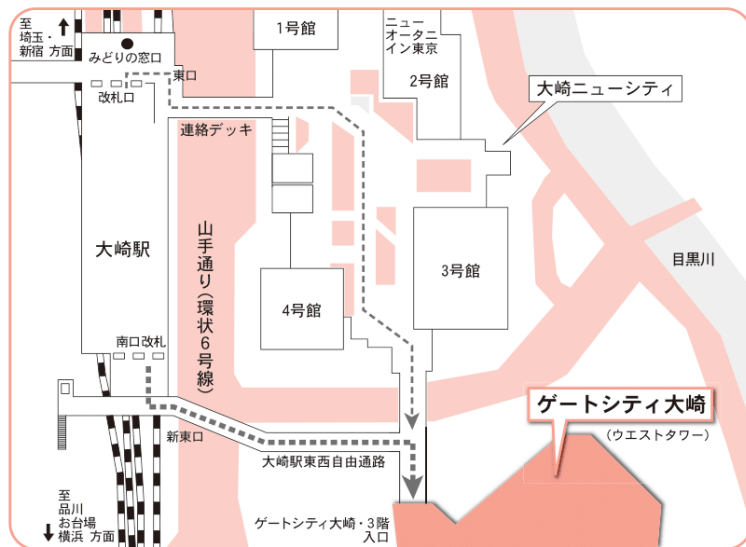
会場のご案内

ゲートシティ大崎
ゲートシティホール
(ウェストタワー-B1F)

〒141-0032

東京都品川区大崎1-11-1

大崎駅南改札口から徒歩1分



ごあいさつ

公益財団法人 精神分析武田こころの健康財団 理事長 武田 龍太郎

この度、産業メンタルヘルス分野に関わる人事・健康管理担当の皆様、医療や関係分野の皆様を対象に第11回産業メンタルヘルスシンポジウムを開催する運びとなりました。

当財団では、これまで毎年、産業メンタルヘルスにおけるその時点の重要課題をテーマとして、今後の企業の皆様の健康維持や各組織の発展に役立つシンポジウムを開催して参りました。

本年は、この数年我が国が取り組んできた「働き方改革」、ダイバーシティ・インクルージョンへの流れにおいて、重要課題である「女性活躍推進とメンタルヘルスをめぐって」をテーマとしました。女性のメンタルヘルスについては、「うつ病」の発生率は女性に多いことが知られ、体内環境やライフサイクル上の課題、ジェンダーの役割意識の影響などの以前からの継続課題が多いにも関わらず、取り上げられる頻度は少なく、女性の活躍推進の障壁の一つにもなっております。

産業場面で女性活躍を推進するには、このメンタルヘルスに対する取り組みや、男女雇用環境の格差問題や育児支援などの社会制度上の課題、ジェンダーの役割意識の変革を含めた総合的な対策が必要とされています。

そして、今春には「事業主が女性活躍の状況を把握し行動計画を策定する」という義務規程を含む女性活躍推進法が改正され、その対象が大企業のみではなく、中小企業にも拡大され、その対応も求められています。

今回のシンポジウムは、このような現況や動向をふまえて、産業メンタルヘルスの課題解決に第一線で取り組まれている専門家および現場の運営を担っている方々をお招きし、それぞれの立場からのお話を伺い、議論を深め、最後にわが国の認知行動療法の第一人者である大野裕先生に総括して頂く予定です。

尚、会場では換気に努め、感染対策に十分留意をしながら運営し、会場でのご参加と事前申し込みされた方へのライブ配信のハイブリッド方式で開催する予定です。ふるってご参加いただければ幸いです。

プログラム

13:20 ~ 受付開始

14:00 ~ 開 会

開会の挨拶

武 田 龍太郎

公益財団法人
精神分析武田こころの健康財団 理事長

14:05 ~ シンポジウム

座 長

池 田 政 俊

帝京大学大学院文学研究科
臨床心理学専攻 教授

①女性「活躍」は誰のもの？
～「私」の希望？「組織」の期待？
「社会」の要請？～

武 藤 みやび

合同会社 liaison aide 代表
(臨床心理士 / 公認心理師)

②中小企業における女性をふくむ
社員の活力を活かした工夫の経営

橋 本 久美子

株式会社吉村 代表取締役社長

③メンタルヘルスにおけるDXと
今後の社会への実装について

山 口 美峰子

NECソリューションイノベータ株式会社
デジタルヘルスケア事業推進室
シニアプロフェッショナル

④統合医療の観点から自然療法や
マインドフルネスを取り入れた
プログラムの紹介や産業精神保
健領域における活用の可能性

木 村 理 砂

えとう労働衛生コンサルタント事務所
(産業医)

16:00 ~ 休 憩

16:10 ~ 会場討論

16:35 ~ まとめと提言

大 野 裕

日本認知療法・認知行動療法学会 理事長
大野研究所 所長

16:50 ~ 開会の挨拶

武 田 龍太郎